

第 1 号 議 案

令和 6 年度事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

令和 6 年度当協会の事業等について報告いたします。

1 会員の状況

正会員 13 社 (前年度末比±0 社)

賛助会員 23 社 (前年度末比-1 社) 退会：あいおいニッセイ同和損害保険(株)

2 理事会・総会の開催

①令和 6 年 6 月 4 日(火)東京都江東区の東京ベイコート倶楽部ボールルームにて、本年度第 1 回・第 2 回理事会並びに第 12 回通常総会を開催。

理事会議題 ① 令和 5 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

② 理事・監事任期到来による新理事・監事選任の件

③ 令和 6 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件

④ (総会で人事案承認後) 理事互選により会長、副会長、常務理事を選出する件 (第 2 回理事会)

総会議題 ① 令和 5 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

② 理事・監事任期到来による新理事・監事選任の件

③ (理事会開催) 理事互選により会長、副会長、常務理事決定の報告

④ 令和 6 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件

総会終了後、懇親ティーパーティーを開催。正会員等約 20 名のご出席をいただきました。

②令和 7 年 1 月 31 日(金)東京都江東区の東京ベイコート倶楽部ボールルームにて、本年度第 3 回理事会を開催。

理事会終了後、令和 7 年新年賀詞交歓会を東京ベイコート倶楽部グランドボールルームにて開催。正会員・賛助会員等約 80 名のご出席をいただきました。

3 協会の各種事業について

(1) 調査研究事業

1 国内リゾートの歴史・風土・文化財及びそのエピソード等についての調査

当年度は、令和 7 年 2 月 18 日～19 日にリゾートトラスト(株)のサンクチュアリ

コート琵琶湖を、3月25日～27日にウィンドム・デスティネーションズ・ジャパン(株)のクラブウィンドム千曲館を訪問・見学、その二つのレポートをホームページに掲載すべく大谷理事に作業をお願いしています。

今回のウィンドム・デスティネーションズ・ジャパン(株)ですべての会員各社の調査が一巡したことになります。

2 タイムシェア研究会の開催

目立ったテーマが見つからず、開催できませんでした。

(2) 研修会・セミナー事業

1 スタッフキャリアアップ研修講演会

当年度も、昨年度に引き続き開催することができませんでした。

2 支配人・管理者研修会

昨年度はオンラインで開催しました。当年度もギリギリに毎回講師をお願いしている先生に開催を打診したところ日程の調整がつかず、開催できませんでした。

3 その他

枋本教育委員長の発案で「技能実習生を含む外国人材の活用についての研究会」を8月22日(木)リゾートトラスト東京ビル7階中会議室にて開催しました。外国人材派遣会社2社5名、協会正会員4社10名(うち外国人3名)、協会から大谷理事を含め2名の計17名の出席でした。

人材派遣会社から外国人就労の現状や問題点をご説明いただき、その後質疑応答を実施しましたが、出席会員各社が様々な悩みを抱えていることがわかり、今後どのように対応していくかについて助言をいただいた有意義な研究会でした。

(3) 情報の収集と提供事業

1 ホームページによる情報提供について

イ ホームページの更新

ホームページのアクセス数を上げるため、従来から協会内のできごと、研究会の報告や常務理事の訪問先の調査・研究紀行文等ホームページ情報を大谷理事中心に随時更新してきました。さらに14年前から「クラブライフのご提案」として、協会加盟会社のホテル訪問の調査研究レポートを大谷理事に執筆をお願いし、ホームページに掲載しております。又、消費者相談室から、悪質な業者情報について、随時お知らせすることとしていますが、今年度も特に情報は入っておりません。

ロ 協会ホームページへのアクセス数

3年前からスマートフォンでも見やすくなるよう word press というソフトウェアに変更しました。以前のものはスマホではほとんど字が小さすぎて見えませんでした。今回のものは非常に見やすくなったと思います。変更につきましては、大谷先生の紹介で、工学院大学の先生に引き続きメンテナンスも含めお願いしております。

アクセス数は月別に下記の通りで、年間 94,616 件で約 14 千件減少しました。ただ、10 月以降は増加しつつあります。

4 月	8,002	8 月	7,066	12 月	8,812
5 月	4,718	9 月	6,842	1 月	9,712
6 月	4,205	10 月	8,972	2 月	8,052
7 月	7,653	11 月	8,047	3 月	12,533

2 クラブとの共催イベントの実施

新型コロナウイルスの感染拡大以降、イベントを開催するクラブもなく実施できていません。

3 その他

- ・毎年恒例ですが、公益財団法人日本生産性本部よりレジャー白書についてのヒアリングがあり、それに対して情報提供を行いました。
- ・9 月 19 日（木）横浜ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾートと併設するザカハラホテル&リゾート横浜を見学しました。ちょうど 2020 年の新型コロナウイルスの感染拡大中のオープンで、見学ができていませんでしたので念願がかないました。

(4) リゾネット事業

本年度のリゾネット参加施設は 12 社、国内 25 施設（前年度比±0）でスタート。前期末にパンフレット 17,500 部（前年度比－500 部）を配布済。

本年度のリゾネット利用者数（受入ベース）

4月	264	8月	556	12月	211
5月	317	9月	359	1月	223
6月	204	10月	405	2月	250
7月	403	11月	389	3月	293

本年度の利用者数合計 3,874 名（前年同期比 +13.3%）

前年同期利用者数合計 3,420 名

利用実績は昨年度を約 13%上回り、国内旅行需要の旺盛もあり、新型コロナウイルスの感染拡大前の水準を大きく上回っています。

当年度、送客の多かったクラブは、セラヴィリゾート泉郷で、大きく他を引き離してトップ、次いで鴨川リゾートクラブ、紀鉄クラブ。受入の多い施設は、断トツでヴィラ北軽井沢エルウィングです。

(5) 消費者相談事業

取扱件数、内容は別紙のとおりで、昨年度に比べ 11 件減少しています。今年度の特徴としては、相変わらず共有制の会員権の処分についての相談が寄せられていますが、件数的には落ち着いてきたように思います。消費者センター絡みの案件については、その案件ごとに各社の担当者と相談の上対応しました。

一般消費者に対しては、今年度現状では特に注意喚起情報の発信はありませんでした。

4 その他の事項

4 月 24 日（水）25 日（木）令和 5 年度の監査（佐藤監事・朽本監事）を実施。

10 月 22 日（火）本年度上期の会計監査（佐藤監事）を実施。

以上

令和6年度消費者相談室取扱状況

(一社)日本リゾートクラブ協会

消費者相談室

1. 取扱件数	令和5年度	令和6年度	前年比増減
相談・問い合わせ	53	42	-11
苦情	0	0	0
合 計	53	42	-11

2. 相談問い合わせの内訳	令和5年度	令和6年度	前年比増減
協会の案内・資料請求など	20	12	-8
会員権の売却検討	8	9	1
会員権の購入検討	2	2	0
加盟会社の問い合わせ	13	6	-7
非加盟会社の問い合わせ	4	5	1
事業化相談・業界調査	1	4	3
その他	5	4	-1
合 計	53	42	-11

3. 苦情の内訳	令和5年度	令和6年度	前年比増減
個 人	0	0	0
法 人	0	0	0
預託制	0	0	0
共有制	0	0	0
その他システム	0	0	0
会員権仲介取引	0	0	0
勧 誘	0	0	0
契 約	0	0	0
解約・預託金返還	0	0	0
利用・料金	0	0	0
その他	0	0	0
会員権仲介取引	0	0	0

消費者センターからの相談・問合せ 9件